

包括的
支援体制

地域共生
社会

ファシリ
テーション

地域福祉 実践講座

～日常業務に活きる実践のプロセス～

住民

支え合い

アセス
メント



地域共生社会の実現に向けて、様々な機関や専門職、住民が制度・分野の縦割りを超えて、また支え手・受け手という関係を超え、連携・協働しながら相談・支援を行う包括的な支援体制の整備が求められており、困りごとを抱えた人や世帯に対し、個別に支援していくことと併せて、だれもが地域のなかで役割を持ち、互いに支え合いながら生活できる社会づくりが必要となっています。

そこで、本研修では、基盤編と実践編との二部構成とし、基盤編では、地域共生社会の実現の目指すところを紐解くことで日常業務との結びつきを学び理解を深めます。さらに、日常業務での課題に気づき、その克服と取組みを実践するうえで不可欠なアセスメントとファシリテーションのスキルを身につけます。そのうえで、実践編において、基盤編での学びを日常業務に活かせるよう参加者自身が気づいた課題に対し、参加者自身の「やってみたい」「やってみる」を大切に、課題認識、仮説、実践、振り返りの流れのなかで実践力の強化を図り、実践に一步踏み出せるよう後押しします。

プログラム【基盤編】

1日目

地域共生社会の実現
に向けた
地域福祉の推進・
包括的支援体制の構築
～日常業務のひもとき・意味づけ～

地域共生社会やその体制づくりとしての包括的支援体制の構築や具体的な取組みとしての地域福祉について改めて学びながら、みなさんの目の前の業務が地域共生社会や包括支援体制のどこに位置づけられるのか、どうつながっているのかのひもとき、意味づけをしていきます。

そのうえで、日ごろの業務で抱えている悩みや課題、問題意識などを共有し、各地域でどのようなことができるかを考える機会とします。

講師：同志社大学社会学部 教授 永田 祐 氏

2日目

地域を知り、分析し、共有する
「地域アセスメント」の
考え方と手法
～「支え愛マップ」や「地域カルテ」を
活用した地域づくりの展開～

地域福祉を推進するためには、地域との関わりは欠かせません。ただ、地域にどう働きかけるのか、住民とどう関わるのか悩むことが多いと思います。

そこで、地域を知り、分析し、共有する地域アセスメントの考え方や手法を学び、そのツールとしての支え愛マップや地域カルテの活用について考えます。

また、午後からは、地域にアセスメントする際に役立つ具体的なツール、内容について参加者同士で考えていきます。

講師：日本社会事業大学 教授 菱沼 幹男 氏

3日目

住民の声を聞く、
本音を引き出す
ファシリテーションスキル

地域を知るための手段として、「支え愛マップ」や「住民座談会」など住民が集まる機会を活用して住民の声（思いややりたいこと）を聴くことが大事になります。午前中は、こうした話し合いの場で心理的安全性を確保しながら、住民の思いや本音を出しやすく、活発な意見交換ができるように、必要となるファシリテーションスキルについて、昨年度までの研修での学びを振り返ります。

また、午後からはファシリテーションスキルをどう実践してきたか、その中で見てきた課題や悩みなどを共有し、日常業務、取組みのなかで本当に生きる、実践できるスキルとしてくことを目指します。

講師：九州大学大学院 客員教授 加留部 貴行 氏

プログラム【実践編】

地域福祉実践
(実習)

各地域をフィールドに、チームで地域福祉を実践します

・実習計画の作成、中間報告、最終報告

※詳細は基盤編の1日目にご説明します。

日程・会場

講 座		日 程	会 場
基盤編	1日目	令和7年 8月 8日(金)10:30～15:30	E-スペース未来中心セミナールM3
	2日目	令和7年 9月 8日(月)10:00～16:30	倉吉福祉センター大会議室
	3日目	令和7年10月16日(木)10:00～15:30	倉吉体育文化会館大研修室
実践編	実践期間	令和7年10月～令和8年2月	各地域
	中間報告会	令和7年12月頃(未定)	東部
	最終報告会	令和8年 3月頃(未定)	東部

併催

- 包括的支援体制整備人材育成研修（全日程）
- 生活困窮者自立支援事業主任相談員研修（3日目）
- 支え愛マップインストラクター養成研修（2日目、3日目）
- 生活支援コーディネーター研修（2日目、3日目）

対象

- 市町村社会福祉協議会職員
地域福祉・重層的支援体制整備事業・生活困窮者自立支援・生活支援体制整備・支え愛マップ担当等
- 市町村行政職員
包括的支援体制整備・重層的支援体制整備事業・多機関協働事業・福祉・生活困窮者自立支援・生活支援体制整備・防災担当等
- 地域包括支援センター 社会福祉士・保健師・主任介護支援専門員等
- 生活支援コーディネーター
- 社会福祉施設職員 等

定員

50名

参加費

無料

申込み

下記URLもしくはQRコードよりお申込みください。

※**基盤編**の参加申込みです。全日程の参加を推奨しますが、1～2日のみの参加も可能です。

※**実践編**については基盤編の1日目終了後、別途申し込みを受け付けます。
基盤編のみの参加も可能です。

<https://forms.gle/PoBAuRUV9aKnEn7D6>

締切 令和7年8月1日（金）



※本研修は感染症等の状況により、開催方法の変更や中止等となることがありますので御了承ください。

お問い合わせ先

〒689-0201

鳥取市伏野1729-5 県立福祉人材研修センター内

社会福祉法人鳥取県社会福祉協議会

地域福祉部 地域福祉・パーソナルサポート担当：秋本玲・中田・山本

電話 0857-59-6332 FAX 0857-59-6340

メール chiiki@tottori-wel.or.jp